
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2013年第30週
(7月22日～7月28日)

* 2013年7月31日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成25(2013)年8月1日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2013年30週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		27週	28週	29週	30週	年累計	30週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	93	80	74	65	2,284	388	14,827
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							1
	細菌性赤痢				1	16	2	80
	腸管出血性大腸菌感染症	15	13	17	34	148	158	1,379
	腸チフス					13	1	33
	パラチフス			1	1	16		34
四類	E型肝炎					21		75
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎			1		14		90
	エキノкокクス症							11
	黄熱							
	オウム病					2		6
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					3		3
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					3		3
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3						3	29
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱		1			3		8
	つつが虫病	1				1	3	139
	デング熱	3	2	1		27	5	107
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						2	57	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		27週	28週	29週	30週	年累計	30週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症						1	2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア					5	1	24
	野兎病							
	ライム病		1			1		4
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽					1		2
	レジオネラ症	3	4		1	40	16	534
	レプトスピラ症		1			1	1	6
ロッキー山紅斑熱								
							2013/7/31集計	

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 65件 肺結核 32件、その他の結核 6件、肺結核及びその他の結核 2件、無症状病原体保有者 23件、疑似症 2件、年齢は5歳未満 2件、10代 1件、20代 9件、30代 13件、40代 8件、50代 6件、60代 5件、70代 11件、80代 7件、90歳以上 3件、推定感染地は国内 64件、国内又は国外(渡航先不明) 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 患者、年齢は60代、菌種はソンネ、推定感染地はベトナム、推定感染経路はその他(不明)であった。

腸管出血性大腸菌感染症 34件 患者 26件、無症状病原体保有者 8件、血清型・毒素型はO157 VT2 18件、O157 VT1・VT2 12件、O121 VT2 2件、O157 VT(型不明) 2件、年齢は10歳未満 11件(うち5歳未満 8件)、10代 3件、20代 6件、30代 8件、40代 2件、60代 3件、70代 1件、推定感染地は国内 34件、推定感染経路は接触感染 15件(うち家族内 9件、保育園内 1件)、経口感染 14件(うち生肉やホルモンの喫食 5件)、経口感染又は接触感染 1件、その他(不明) 4件であった。O157 VT2の15事例は、保育園での集団感染の関連事例であった。

パラチフス 1件 患者、年齢は20代、推定感染地はインド、推定感染経路は経口感染又は接触感染であった。

〈四類感染症〉

レジオネラ症 1件 肺炎型、年齢は40代、推定感染地は国内(静岡県)、推定感染経路は水系感染(温泉)であった。

※ 第29週で報告のあった〔三類〕腸チフス 1件は削除された。

※ 第29週該当分として〔三類〕パラチフス 1件、腸管出血性大腸菌感染症 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2013年30週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		27週	28週	29週	30週	年累計	30週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	1	2	2	4	115	13	581
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	2	1	2	3	43	1	158
	急性脳炎 *1		2	1	1	32	2	240
	クリプトスポリジウム症					1		10
	クロイツフェルト・ヤコブ病					9	2	115
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	1	1		22	4	131
	後天性免疫不全症候群	11	6	10	15	279	12	872
	ジアルジア症		1			13	1	42
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2					5	2	53
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2					6	3	14
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2		2	1	1	51	12	484
	髄膜炎菌性髄膜炎 *3							2
	先天性風しん症候群				1	4	1	9
	梅毒	5	8	11	15	231	22	651
	破傷風					3	2	71
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					6		33
	風しん	93	96	50	56	3,203	154	13,344
	麻しん			1	1	51	10	175
2013/7/31集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

*3 2013年4月1日より指定が解除された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 4件 腸管 2件、腸管及び腸管外 2件、年齢は30代 2件、50代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 3件、ベトナム又はフィリピン 1件、推定感染経路は経口感染 1件、性的接触(異性間) 1件、その他(不明) 2件であった。

ウイルス性肝炎 3件 B型 2件、その他(サイトメガロウイルス) 1件、年齢は20代 1件、30代 2件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は性的接触(同性間) 1件、その他(不明) 2件であった。

急性脳炎 1件 病原体は病原体不明、年齢は5～9歳、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

後天性免疫不全症候群 15件 AIDS 4件、無症候キャリア 11件、AIDS患者の年齢は30代 1件、40代 2件、60代 1件、無症候キャリアの年齢は20代 4件、30代 5件、40代 2件、推定感染地は日本 13件、フィリピン 1件、国外(渡航先不明) 1件、推定感染経路は性的接触 15件(同性間 13件、異性間 1件、性別不明 1件)であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 1件 血清型は未実施、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)、肺炎球菌ワクチン接種歴は1回目のみ接種であった。

先天性風しん症候群 1件 CRS典型例、年齢は5歳未満(母親の妊娠中の風しん罹患歴あり(第9週)、推定感染地は国内、風しん含有ワクチン接種歴は接種不明であった)。

梅毒 15件 早期顕症梅毒Ⅱ期 9件、無症候梅毒 6件、年齢は10代 1件、20代 4件、30代 5件、40代 2件、50代 2件、80代 1件、推定感染地は国内 15件、推定感染経路は性的接触 14件(同性間 10件、異性間 2件、両性間 1件、性別不明 1件)、その他(不明) 1件であった。

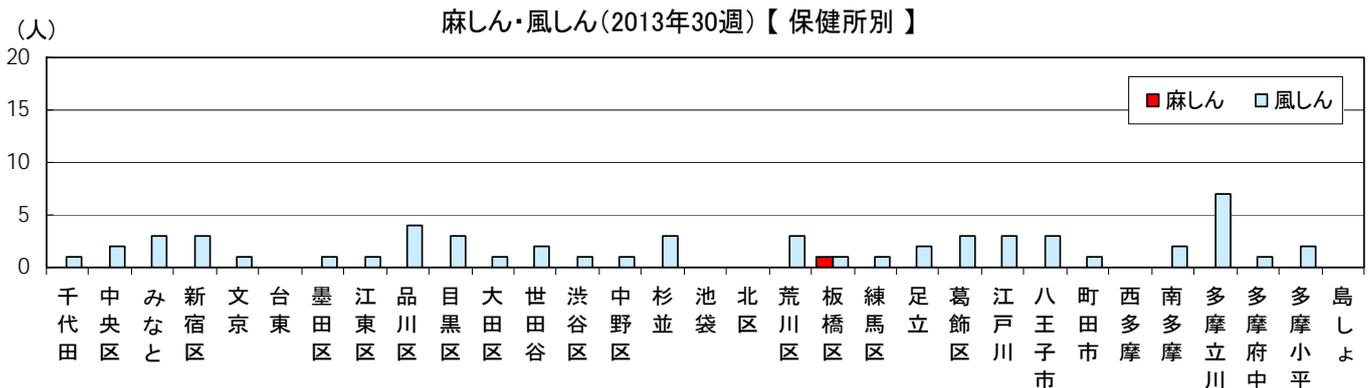
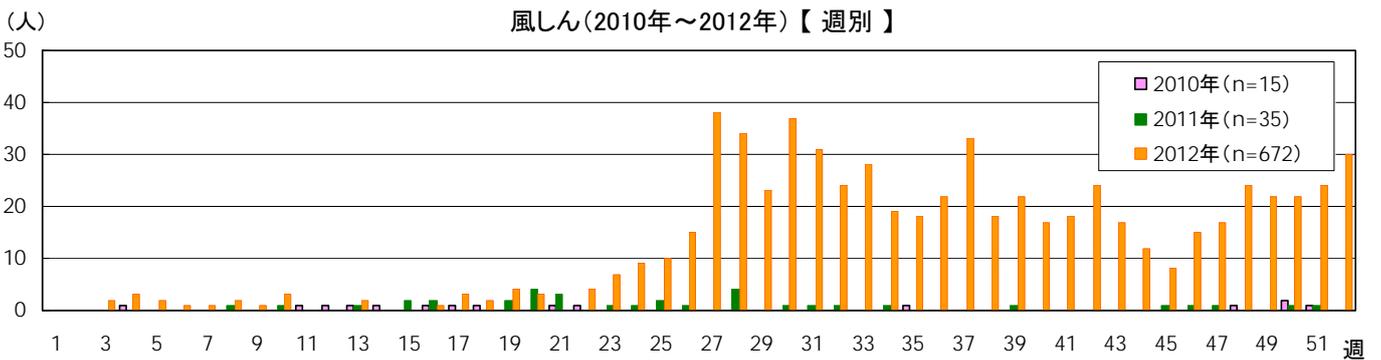
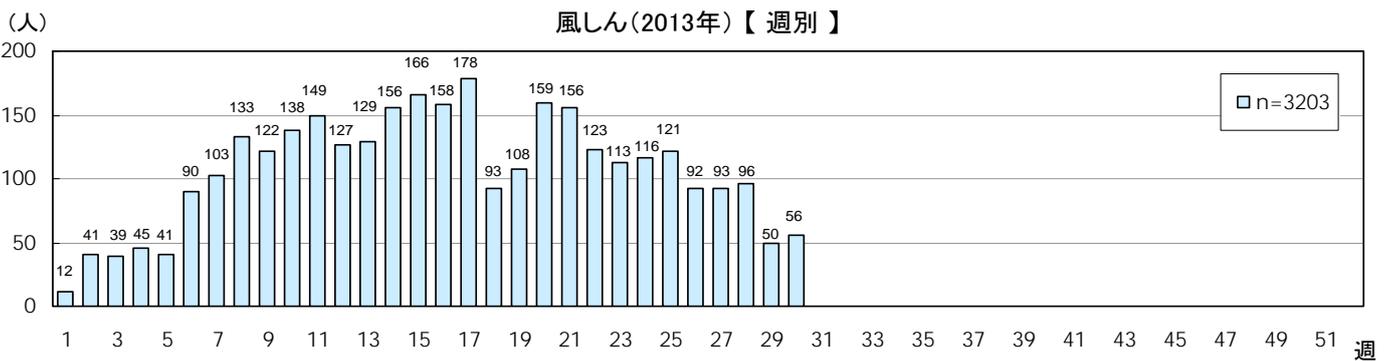
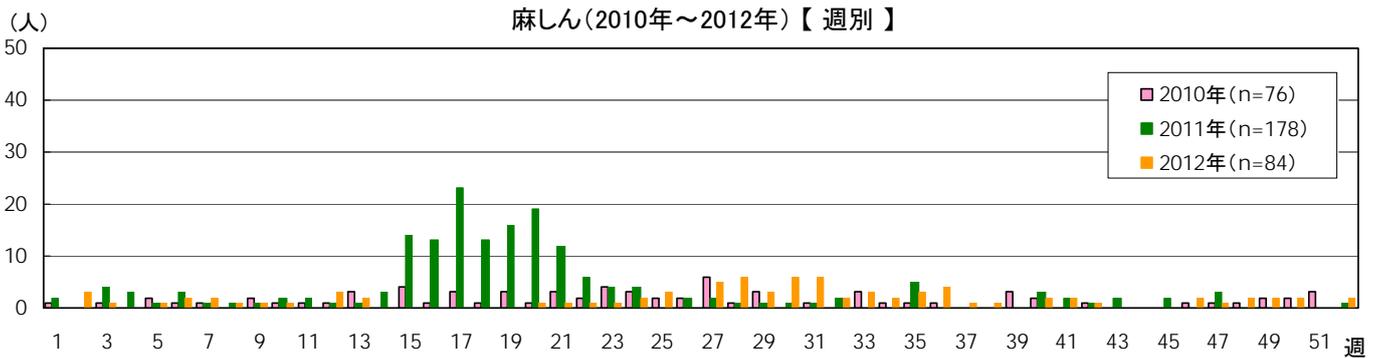
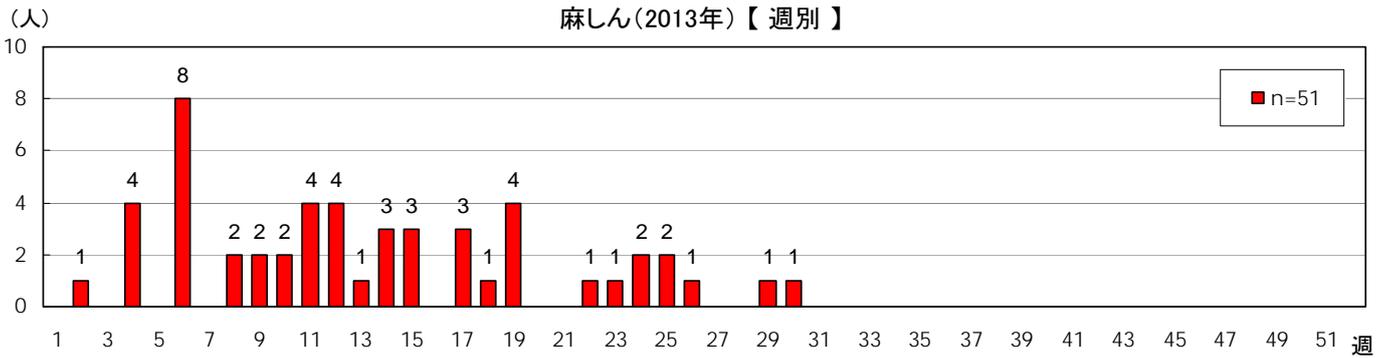
風しん 56件 検査診断例 37件、臨床診断例 19件、年齢は10歳未満 4件(うち5歳未満 3件)、10代 2件、20代 16件、30代 11件、40代 14件、50代 6件、60代 1件、70代 2件、推定感染地は国内 56件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 20件、接触感染 5件、その他(不明) 31件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 5件、接種なし 15件、不明 36件であった。

麻しん 1件 検査診断例、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)、麻しん含有ワクチン接種歴は1回接種であった。

※ 第29週で報告のあった〔五類〕風しん 1件は削除された。

※ 第28週該当分として〔五類〕風しん 2件、第29週該当分として〔五類〕ウイルス性肝炎 2件、風しん 2件の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2013年30週

定点種別	対象疾患	2013年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		27週	28週	29週	30週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	33	39	53	55	0.21	262	264
	咽頭結膜熱	236	200	188	172	0.66		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	512	422	339	352	1.34		
	感染性胃腸炎	1,161	930	837	899	3.43		
	水痘	219	269	164	161	0.61		
	手足口病	1,575	2,842	3,593	4,126	15.75		
	伝染性紅斑	32	42	38	16	0.06		
	突発性発しん	193	165	203	163	0.62		
	百日咳	1	1	1	4	0.02		
	ヘルパンギーナ	548	1,007	1,077	1,208	4.61		
	流行性耳下腺炎	79	90	63	49	0.19		
	川崎病 (注1)	7	4	3	2	0.01		
	不明発しん症 (注1)	30	43	24	29	0.11		
インフルエンザ	インフルエンザ ² (注2)	13	8	11	2	0.00	415	419
眼科	急性出血性結膜炎		1				39	39
	流行性角結膜炎	22	23	19	21	0.54		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	1	2	2	2	0.08	25	25
	無菌性髄膜炎		1	4	7	0.28		
	マイコプラズマ肺炎	9	9	8	12	0.48		
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	2	1	2				
	インフルエンザ入院 (注4)	1	1		1	0.04		

2013/7/31集計

(注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

(注4) 2011年36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・手足口病の定点当たり報告数は前週よりも増加して15.75となり、過去10年で最も高い水準となった。27週から引き続き流行警報基準を超えている。
- ・ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加したが、昨年より流行の規模は小さい。
- ・無菌性髄膜炎の定点当たり報告数は3週連続して増加した。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

台東区

- ・手足口病と伝染性紅斑の同時罹患(8歳児)。

墨田区

- ・皮疹がわずかで、ヘルパンギーナか手足口病かどうかに診断するか迷う症例もあり。皮疹が大きな水疱で、水痘と見間違えるような手足口病もあり。

大田区

- ・今週に入り、近く保育園で「手足口病」が流行して来ました。当院でも、2ヶタになるシーズンは久しぶりの様な気がします。

世田谷区

- ・マイコプラズマ 2名。
- ・伝染性単核症は1名(6歳児)。手足口病が20名を超える。

中野区

- ・先週の1歳児の不明発しん症は、その後の経過から突発性発しんの様でした。

杉並区

- ・アデノウイルス 1名(1歳児)。

足立区

- ・アデノウイルス 1名(3歳児)。
- ・風しん 1名(7歳児)。

荒川区

- ・手足口病がかなり多いです。感染性胃腸炎は病原性大腸菌O18 1名。
- ・病原性大腸菌O25、O63 各1名。病初期ヘルパンギーナと診断した患者が、手足口病の症状が出現する事が多いです。

葛飾区

- ・アデノウイルス感染症(6歳児)。
- ・アデノウイルス扁桃炎(3歳児)。

八王子市

- ・アデノウイルス咽頭炎 4名(1歳児、4歳児 各1名。6歳児 2名)。アデノウイルス胃腸炎(1歳児)。

多摩小平

- ・病原性大腸菌 9名、アデノウイルス腸炎 1名。
- ・手足口病が大流行しています。症状は個人によりまず。口腔内の病変がみられない児も半数ほど認めます。
- ・ヘルパンギーナと手足口病の同時発症(2歳児)。ヘルパンギーナの1歳児は足底、肘、膝のみ手足口病の皮疹を認めました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2013年30週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	7			17		42		5		13	
～1歳	16	7	1	99	12	453		53		101	
1歳	24	14	16	138	15	1,394		79	2	304	3
2歳	4	26	23	76	22	824		18		260	2
3歳	4	28	36	95	37	484	4	6		186	4
4歳		30	42	77	27	312	2			125	11
5歳		29	59	77	19	224	1			88	12
6歳		12	38	53	12	119	3	2		46	7
7歳		9	34	40	10	68	2		2	26	2
8歳		11	25	36	3	36	1			14	2
9歳		2	20	26	1	42	1			19	2
10～14歳		1	31	47	2	51	2			16	4
15～19歳			7	11		3				1	
20～29歳		3	20	107	1	74				9	
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	55	172	352	899	161	4,126	16	163	4	1,208	49
先週比	2	-16	13	62	-3	533	-22	-40	3	131	-14

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹				
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ入院
～5か月							3			
～1歳		10								1
1歳	1	6						1		
2歳		1			2			3		
3歳		4						1		
4歳		4			1					
5歳	1				1					
6歳		1			1					
7歳		1						1		
8歳										
9歳			1							
10～14歳		2	1					2		
15～19歳					1			1		
20～29歳						1	1	2		
30～39歳					4			1		
40～49歳					8					
50～59歳					1					
60～69歳					2					
70～79歳						1		2		
80歳以上								1		
合計	2	29	2		21	2	7	12		1
先週比	-1	5	-9		2		3	4	-2	1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2013年30週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	0.33	0.33		1.33	0.33	9.00		0.33		2.33
中央区	0.33	0.33	2.33	1.00		12.67	0.33	0.67		1.67
みなと	0.17	0.33	0.33	3.33	0.67	15.83		0.50		0.67
新宿区	0.25		1.38	2.50	0.38	14.63	0.25	0.25		1.75
文京	0.25	1.00	0.75	1.25	0.50	9.00		0.75		1.00
台東	0.25	0.25	1.25	9.50	1.25	17.50	0.25	1.00		1.00
墨田区	0.60	0.60	0.60	1.60	0.20	10.00		0.60		5.40
江東区	0.56	1.67	0.56	5.78	1.00	22.56	0.11	0.56	0.22	7.00
品川区			0.13	4.63	0.25	6.63		0.88		5.13
目黒区			0.25	1.75	0.50	8.25		0.50		1.75
大田区	0.85	1.23	1.54	7.15	0.62	15.54	0.08	0.46		6.62
世田谷		0.56	1.44	2.88	0.81	14.56	0.13	0.69		4.38
渋谷区	0.50	0.50	0.75	1.25	0.50	14.50				3.25
中野区		0.14	0.71	1.14	1.00	15.00		0.43		4.29
杉並		0.20	0.50	2.60	0.10	12.90		0.70		1.60
池袋	0.20	0.60	0.80	2.20	0.80	9.40		0.40		3.40
北区	0.14	0.57	0.71	3.43	0.57	24.86	0.14	1.00		1.71
荒川区	0.50	0.75	3.00	2.00	1.00	40.00	0.25	0.50		10.50
板橋区		0.20	0.50	0.90	0.30	9.30		0.30		1.30
練馬区		0.92	1.23	2.77	0.38	15.62		0.69		4.23
足立	0.46	0.46	1.31	5.15	0.62	17.77	0.08	0.46		5.85
葛飾区	0.25	0.25	0.88	3.25	0.63	11.25	0.13	1.00		3.75
江戸川	0.09	1.82	1.73	4.00	0.64	11.82		0.45		6.64
八王子市	0.36	1.91	4.27	5.09	1.18	26.55	0.09	0.55		9.27
町田市	0.13	0.50	2.25	7.88	1.50	21.00	0.13	0.63		10.38
西多摩	0.13		2.25	2.25	0.63	8.75	0.25	0.38		2.25
南多摩		0.44	1.22	3.78	0.22	23.67		0.67		5.44
多摩立川	0.36	0.21	2.86	2.71	0.36	13.43		0.79		4.36
多摩府中	0.14	0.81	0.76	2.33	0.81	14.00		0.71	0.10	5.81
多摩小平		0.93	1.53	2.93	0.47	21.60		1.07		4.20
島しょ										1.00
東京都	0.21	0.66	1.34	3.43	0.61	15.75	0.06	0.62	0.02	4.61

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田											
中央区											
みなと									1.00		
新宿区	0.38		0.13					0.50	0.50		
文京						1.00		1.00			
台東											
墨田区			0.20				1.00	1.00			
江東区	0.11		0.22								
品川区						2.00					
目黒区						1.00					
大田区	0.23		0.54			0.50					
世田谷	0.13		0.19					1.00			
渋谷区	0.25					2.00					1.00
中野区											
杉並	0.10			0.06		1.00					
池袋											
北区	0.14										
荒川区	0.75	0.25									
板橋区	0.30		0.30			3.00					
練馬区	0.23		0.08								
足立	0.62			0.05		0.50					
葛飾区			0.13				1.00	5.00			
江戸川	0.27										
八王子市	0.45		0.09			2.00					
町田市	0.38		0.13								
西多摩	0.25	0.13									
南多摩	0.44										
多摩立川	0.07					0.50					
多摩府中	0.05		0.29					0.33	1.67		
多摩小平	0.07		0.13			0.50		0.50			
島しょ											

東京都	0.19	0.01	0.11	0.00		0.54	0.08	0.28	0.48		0.04
-----	------	------	------	------	--	------	------	------	------	--	------

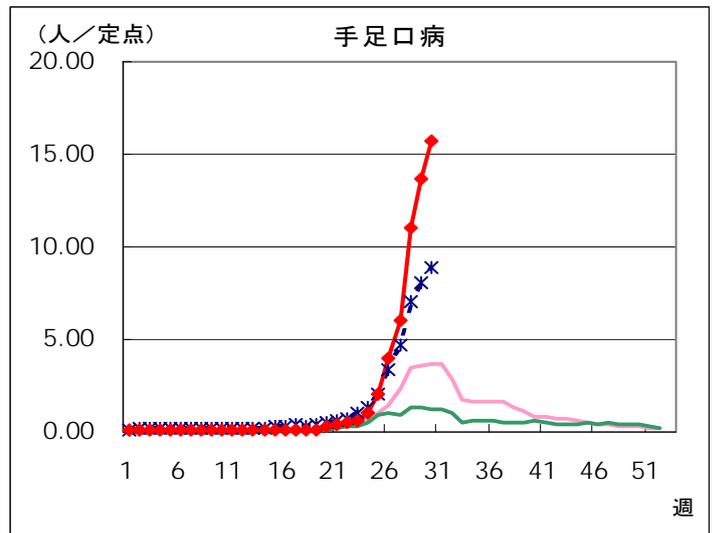
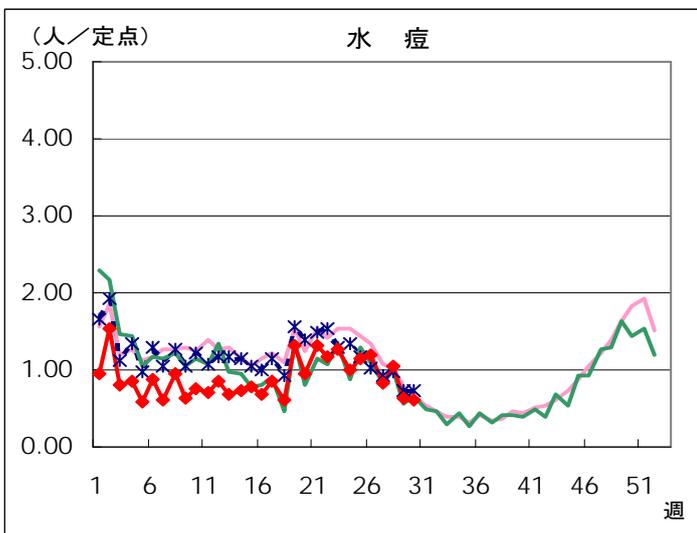
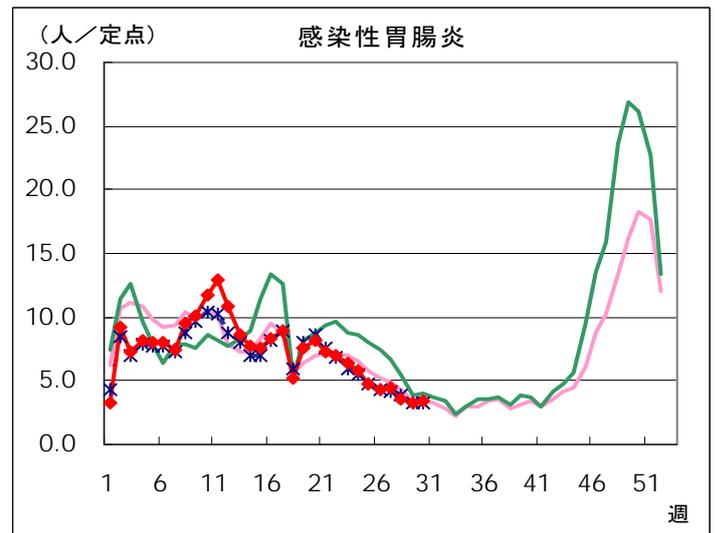
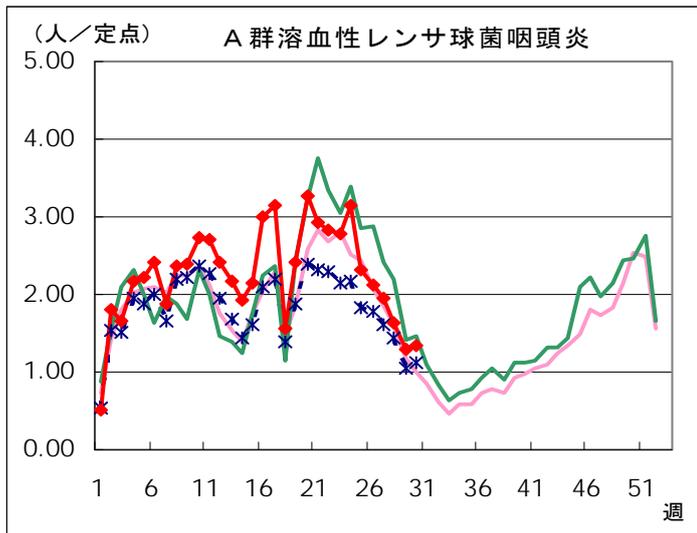
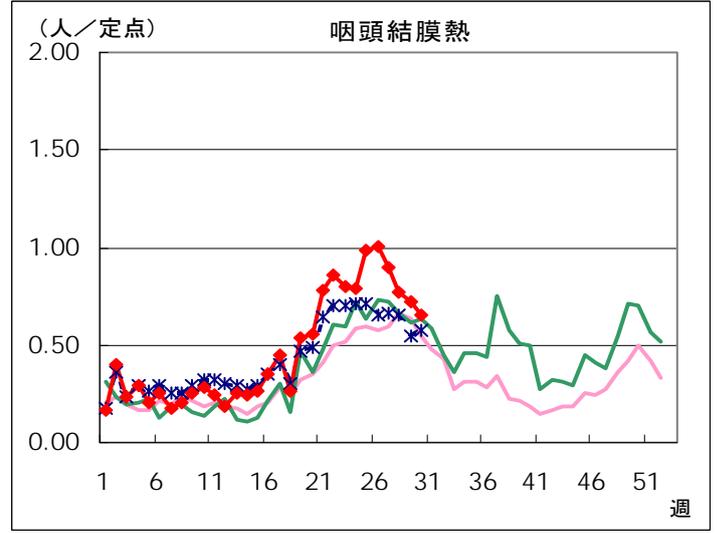
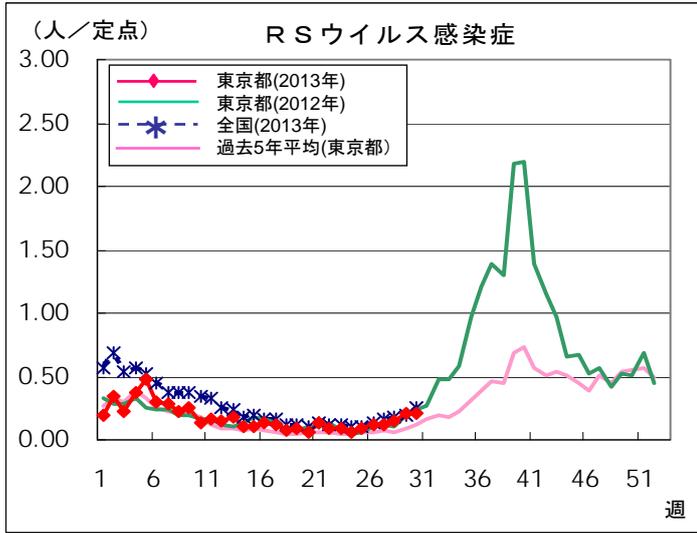
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2013年30週

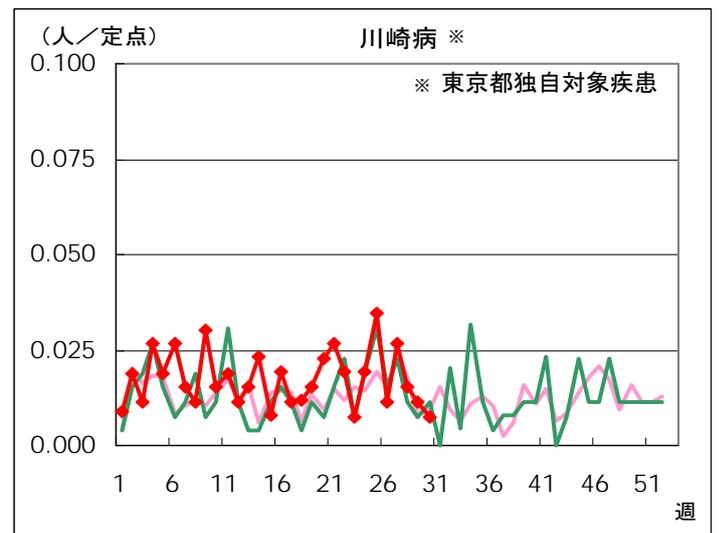
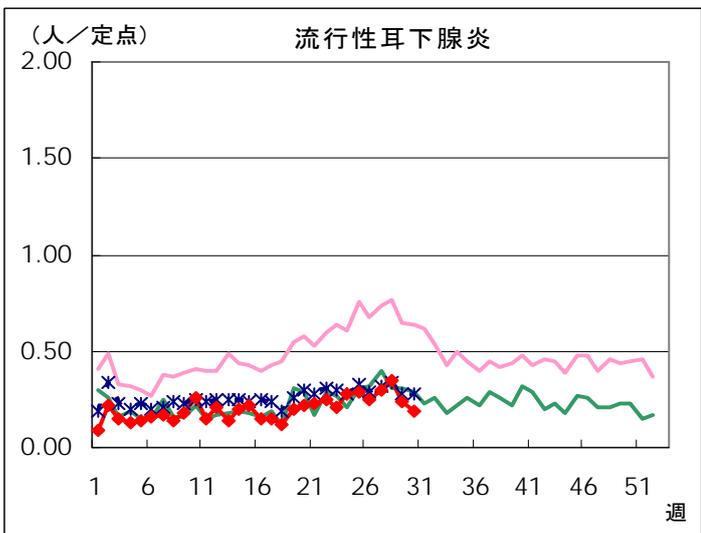
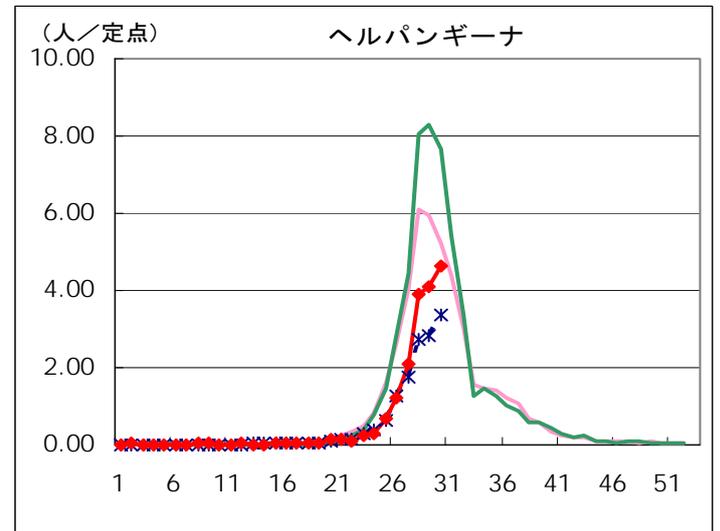
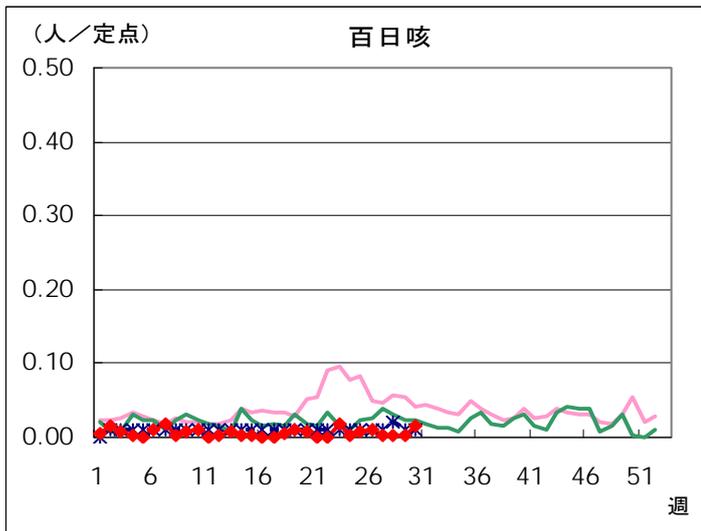
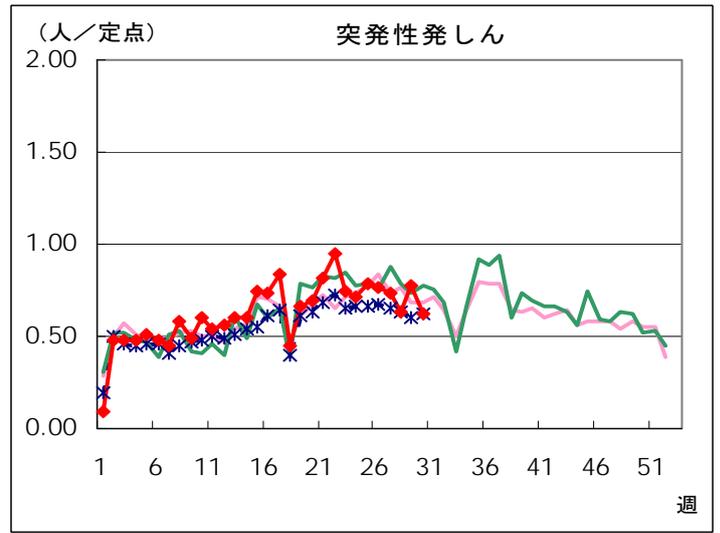
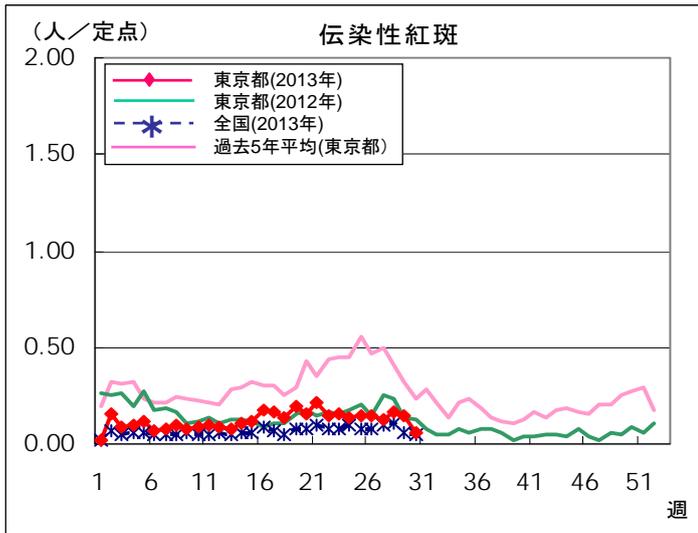
定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	1	1		4	1	27		1		7
中央区	1	1	7	3		38	1	2		5
みなと	1	2	2	20	4	95		3		4
新宿区	2		11	20	3	117	2	2		14
文京	1	4	3	5	2	36		3		4
台東	1	1	5	38	5	70	1	4		4
墨田区	3	3	3	8	1	50		3		27
江東区	5	15	5	52	9	203	1	5	2	63
品川区			1	37	2	53		7		41
目黒区			1	7	2	33		2		7
大田区	11	16	20	93	8	202	1	6		86
世田谷		9	23	46	13	233	2	11		70
渋谷区	2	2	3	5	2	58				13
中野区		1	5	8	7	105		3		30
杉並		2	5	26	1	129		7		16
池袋	1	3	4	11	4	47		2		17
北区	1	4	5	24	4	174	1	7		12
荒川区	2	3	12	8	4	160	1	2		42
板橋区		2	5	9	3	93		3		13
練馬区		12	16	36	5	203		9		55
足立	6	6	17	67	8	231	1	6		76
葛飾区	2	2	7	26	5	90	1	8		30
江戸川	1	20	19	44	7	130		5		73
八王子市	4	21	47	56	13	292	1	6		102
町田市	1	4	18	63	12	168	1	5		83
西多摩	1		18	18	5	70	2	3		18
南多摩		4	11	34	2	213		6		49
多摩立川	5	3	40	38	5	188		11		61
多摩府中	3	17	16	49	17	294		15	2	122
多摩小平		14	23	44	7	324		16		63
島しょ										1
東京都合計	55	172	352	899	161	4,126	16	163	4	1,208

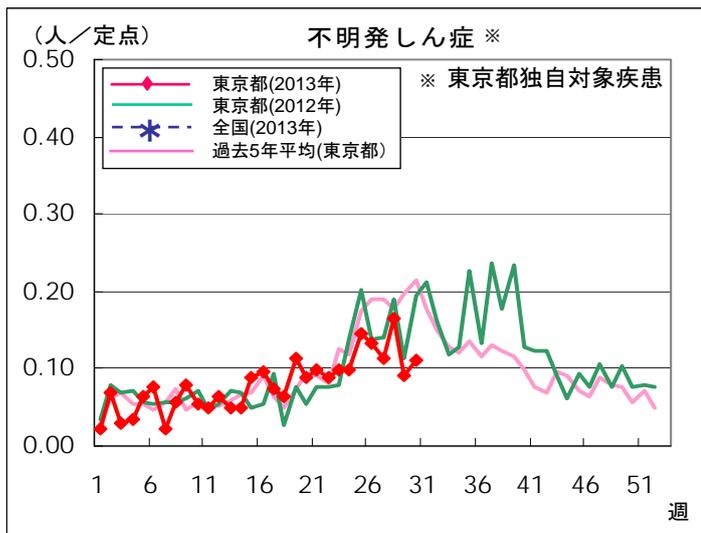
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田											
中央区											
みなと									1		
新宿区	3		1					1	1		
文京						1		1			
台東											
墨田区			1				1	1			
江東区	1		2								
品川区						2					
目黒区						1					
大田区	3		7			1					
世田谷	2		3					2			
渋谷区	1					2					1
中野区											
杉並	1			1		1					
池袋											
北区	1										
荒川区	3	1									
板橋区	3		3			6					
練馬区	3		1								
足立	8			1		1					
葛飾区			1				1		5		
江戸川	3										
八王子市	5		1			4					
町田市	3		1								
西多摩	2	1									
南多摩	4										
多摩立川	1					1					
多摩府中	1		6					1	5		
多摩小平	1		2			1		1			
島しょ											
東京都合計	49	2	29	2		21	2	7	12		1

定点把握対象疾患 週別報告数(2013年30週 現在)

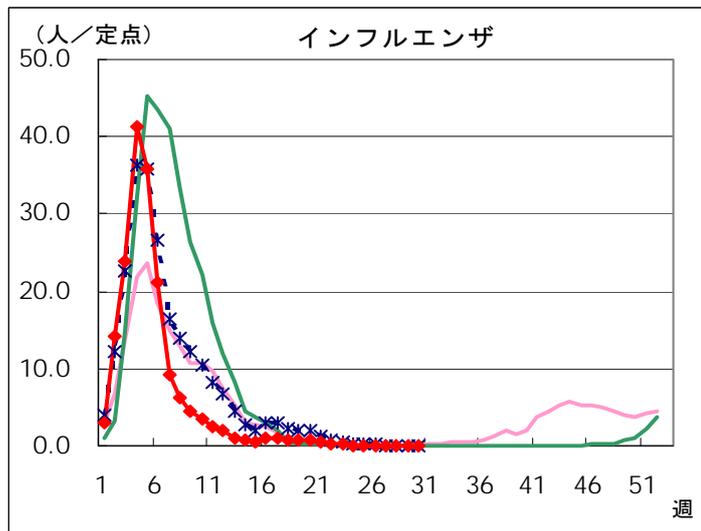
◆ 小児科定点



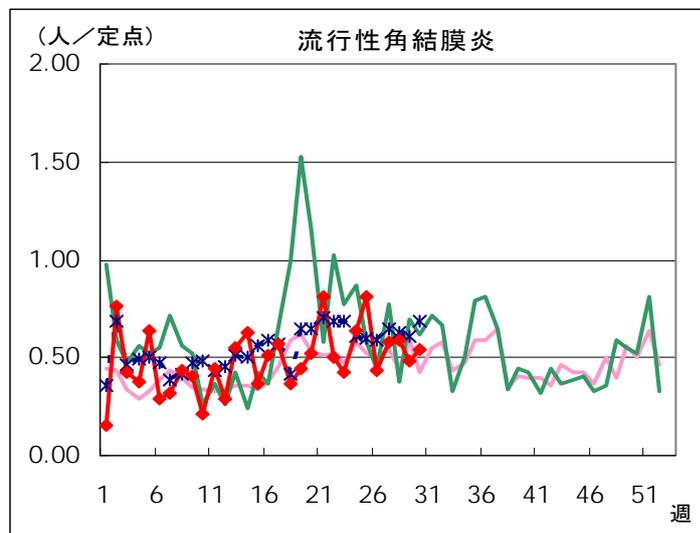
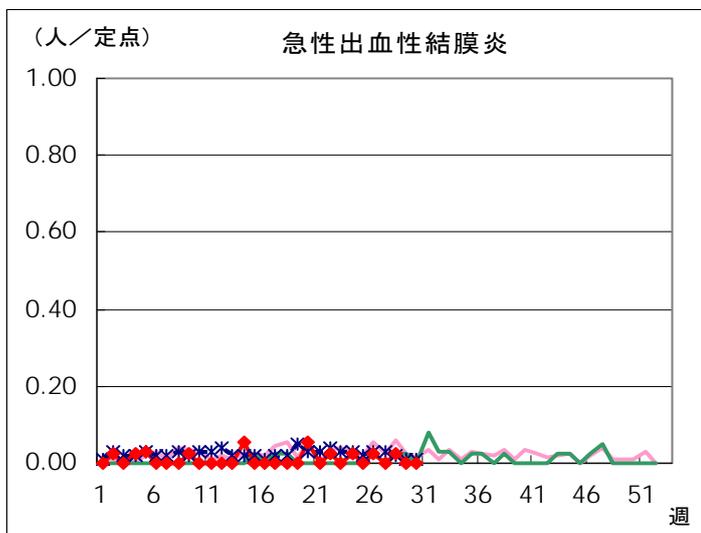




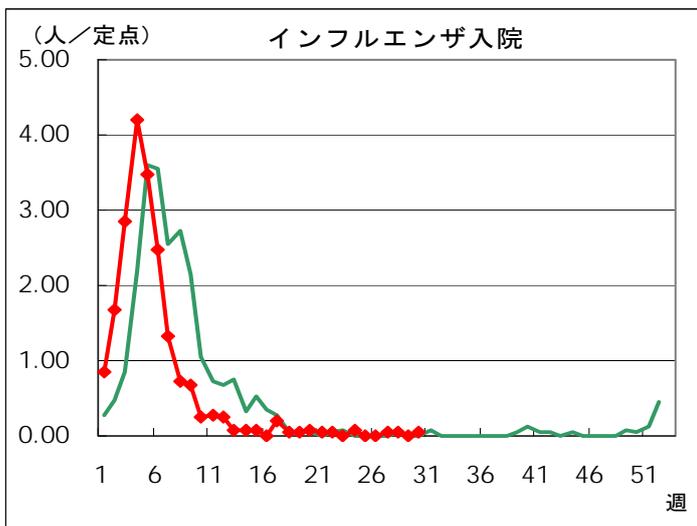
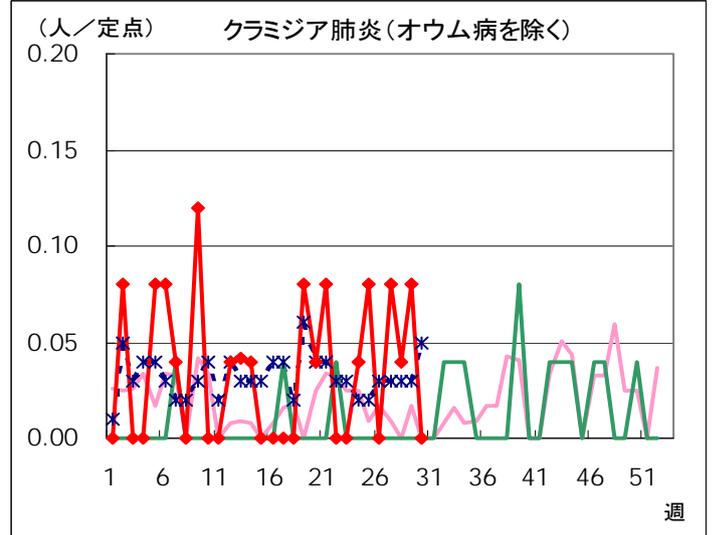
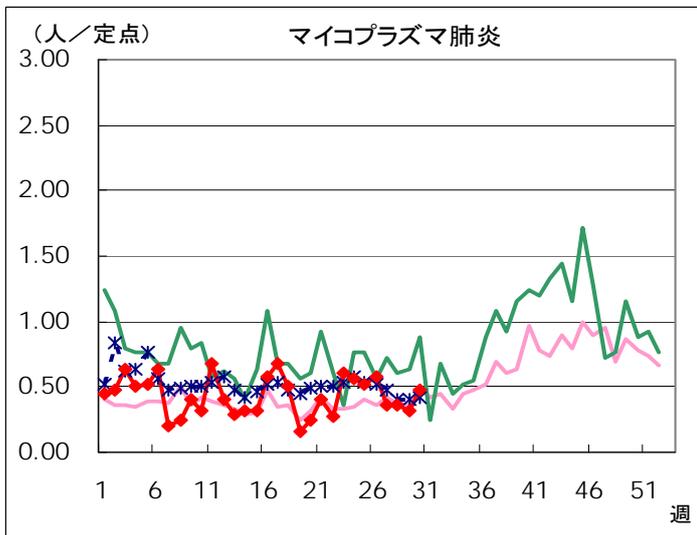
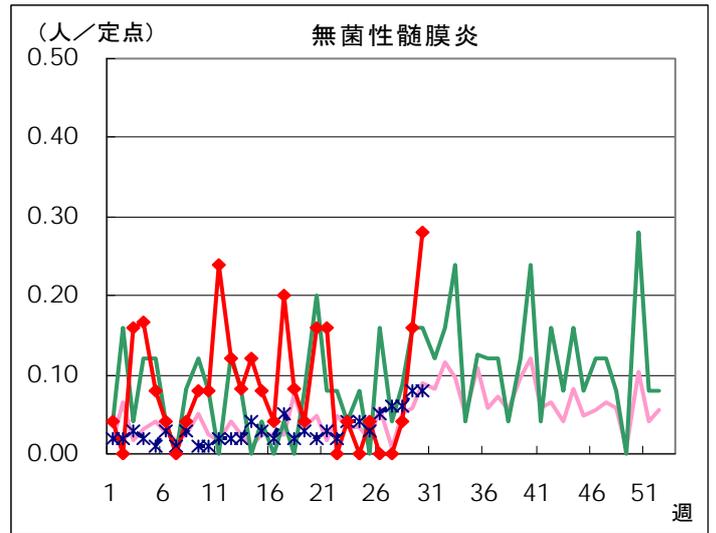
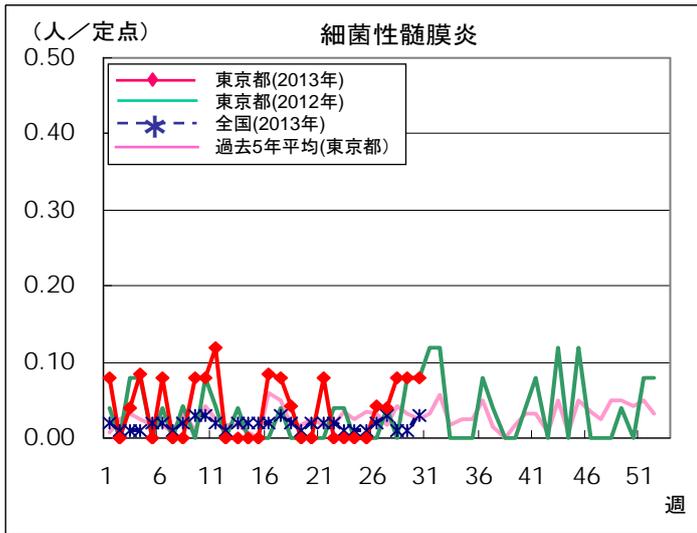
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
7/16	無菌性髄膜炎	1M	糞便	コクサッキーウイルス B群2型	遺伝子
			咽頭拭い液		
7/12	急性上気道炎	2M	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス 3型	
7/18	無菌性髄膜炎	2M	咽頭拭い液	ライノウイルス サイトメガロウイルス	
7/13	水痘 手足口病	5M	咽頭拭い液	水痘帯状疱疹ウイルス	
7/16	手足口病	5M	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
7/17	不明発しん症	7M	咽頭拭い液	エンテロウイルス 71型	
7/16	手足口病	9M	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
7/16	不明発しん症	9M	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
7/12	下痢症	10M	糞便	ノロウイルスG II	
7/12	RSウイルス細気管支炎	1	鼻汁	RSウイルス	
7/12	水痘 手足口病	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 ヒトヘルペスウイルス 7型 コクサッキーウイルス A群6型	
7/10	手足口病	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 コクサッキーウイルス A群6型	
7/16	手足口病	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
7/16	手足口病	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
7/18	手足口病	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 コクサッキーウイルス A群6型	
7/10	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 コクサッキーウイルス A群6型	
7/12	肺炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス パラインフルエンザウイルス 3型	
7/12	不明発しん症	1	咽頭拭い液	風しんウイルス	
7/16	不明発しん症	1	咽頭拭い液	アデノウイルス コクサッキーウイルス A群6型	
7/16	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 コクサッキーウイルス A群6型	
7/16	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 ヒトヘルペスウイルス 7型 コクサッキーウイルス A群6型	
7/19	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 コクサッキーウイルス A群6型	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
7/10	手足口病	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 7型 コクサッキーウイルス A群6型	遺伝子
7/12	手足口病	2	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
7/16	手足口病	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 コクサッキーウイルス A群6型	
7/16	手足口病	2	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
7/12	手足口病	3	咽頭拭い液	EBウイルス コクサッキーウイルス A群6型	
7/14	髄膜炎	4	髄液	エンテロウイルス	
7/16	手足口病	4	咽頭拭い液	ライノウイルス	
7/17	流行性筋痛症	5	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
7/12	急性咽頭炎	6	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス 1型 パラインフルエンザウイルス 3型	
7/18	手足口病	6	咽頭拭い液	エンテロウイルス 71型	
7/16	仮性クレープ 不明発しん症	記載なし	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 パラインフルエンザウイルス 1型	
7/16	感染性胃腸炎	16	糞便	カンピロバクター・ジェジュニ	分離同定

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数 ※「29週」は全て0件でした。

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
29週				
2012-2013年 シーズン累計**	2		245	69

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2012-2013シーズンの開始は第36週(2012年9月3日～)

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2013年							
		22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週
ウイルス	アデノウイルス	2	3	3	2	1	4	3	1
	ライノウイルス	2	3	4	4	3	5	2	2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群		4	2	4	7	12	20	19
	コクサッキーウイルスB群		4	1				1	2
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71					1	3	1	2
	その他のエンテロウイルス		1					1	2
	単純ヘルペスウイルス								
	水痘・帯状疱疹ウイルス	4							1
	ヘルペスウイルス6/7	2	7	4	6	5	6	12	11
	EBウイルス		1	2	6		1	1	1
	サイトメガロウイルス			1	1			1	1
	ムンプスウイルス		2	1	4				
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス		1		1			2	1
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス	1				1	3	1	1
	ノロウイルス				1				1
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3		1		1			2	
	インフルエンザウイルスB	3	4		2	1			
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)				1					
その他のウイルス	7	5	5	13	11	14	4	5	
細菌	カンピロバクター					1			1
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2013年22週～2013年29週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		18	54	65	20	41	10	1	3	7	47		42	19	9		3	68	
ウ イ ル ス	アデノウイルス		5	2	1		3		2				2	1				3	
	ライノウイルス	4	4	5		1	1			1	1		3	4				1	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群		3	2			1		1	3	37		11	1	3			6	
	コクサッキーウイルスB群			1		6												1	
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71		1				1				3		1				1		
	その他のエンテロウイルス			1		1							1					1	
	単純ヘルペスウイルス																		
	水痘・帯状疱疹しんウイルス														5				
	ヘルペスウイルス6/7		2	1		3					17		22						8
	EBウイルス		1			1					1			7					2
	サイトメガロウイルス					1				1				1					1
	ムンプスウイルス					1								5					1
	麻疹ウイルス																		
	風しんウイルス													4					1
	パルボウイルスB19																		
	RSウイルス		1	6															
	ノロウイルス				2														
	ロタウイルス																		
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3	4																		
インフルエンザウイルスB	8		1															1	
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス (抗体を含む)																		1	
その他のウイルス	1	19	35	2		2	1		1	1	1	1						1	
細 菌	カンピロバクター				2														
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			